対象校No. 220
注４

学校コード F116210105329
注３

設置年度　令和　6年度

計画の区分：　学部の設置
注１

届出

注2
富山県立大学　情報工学部　情報システム工学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書
（改正前大学設置基準適用）

公立大学法人　富山県立大学
令和６年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名	事務局経営企画課
職名・氏名	主事（シュジ）・澤田（サワダ）　啓輔（ケイスケ）
電話番号	0766-56-7500（内線：1232）
（夜間）	0766-56-7500（内線：1232）
ｅ－mail	kikaku@pu-toyama.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

４　対象校No.については、「【別紙】令和６年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

情報工学部

＜情報システム工学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４
４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６
６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３５
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３７

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

公立大学法人　富山県立大学

（2）大　学　名

富山県立大学

（3）調査対象大学等の位置

〒939-0398
富山県射水市黒河5180

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ ヤマモト　オサム ） 山本　修 （令和5年4月）		
学　　長	（ シモヤマ　イサオ ） 下山　勲 （平成31年4月）		
学 部 長	（ タカギ　ノボル ） 高木　昇 （令和6年4月）		
学科長等	（ ナカタ　タカユキ ） 中田　崇行 （令和6年4月）		

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）令和５年度に報告済の内容　→（５）
令和６年度に報告する内容　→（６）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
・　様式は、令和元年度開設の４年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和６年度までの６年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が７年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
情報工学部 情報システム工学科 学士（工学）	工学関係	4年	60人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	240人		

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
Ａ　入学定員	人 － （－） ［－］	人	人 － （－） ［－］	人	人 － （－） ［－］	人	人 － （－） ［－］	人	人 － （－） ［－］	人	60 （－） ［若干名］	人	－	1.13倍	－	
志願者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	242 （－） ［2］	－ （－） ［－］				
受験者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	232 （－） ［2］	－ （－） ［－］				
合格者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	75 （－） ［2］	－ （－） ［－］				
Ｂ　入学者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	68 （－） ［1］	－ （－） ［－］				
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	－		－		－		－		－		1.13					

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「－」を記入してください。
・　（　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（　））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　［　］内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
・　「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和７年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
・　「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・　「（５）－②　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「４　既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

学年＼対象年度	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	68 [1]	－ [－]	
２年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
３年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
４年次							－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
計	－ [－] (－)		－ [－] (－)		－ [－] (－)		－ [－] (－)		－ [－] (－)		68 [1] (－)		

（注）・　報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　[　　]内には、留学生の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・（　）内には、留年者の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）ー④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 ＼ 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	退学者数	うち留学生数	主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
令和元年度	－ 人	－ 人	令和元年度	－ 人	－ 人	
令和2年度	－ 人	－ 人	令和元年度	－ 人	－ 人	
			令和2年度	－ 人	－ 人	
令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
令和6年度	68 人	0 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	0 人	0 人	
合　計		0 人		0 人	0 人	

（注）・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。（在学者数から退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（〇人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）ー⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

令和元年度の退学者数(a) / 令和元年度の在学者数(b) ＝ － / － ＝ － %

【令和2年度】

令和2年度の退学者数(a) / 令和2年度の在学者数(b) ＝ － / － ＝ － %

【令和3年度】

令和3年度の退学者数(a) / 令和3年度の在学者数(b) ＝ 0 / 0 ＝ － %

【令和4年度】

令和4年度の退学者数(a) / 令和4年度の在学者数(b) ＝ 0 / 0 ＝ － %

【令和5年度】

令和5年度の退学者数(a) / 令和5年度の在学者数(b) ＝ 0 / 0 ＝ － %

【令和6年度】

令和6年度の退学者数(a) / 令和6年度の在学者数(b) ＝ 0 / 68 ＝ 0 %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜情報工学部　情報システム工学科＞

（１）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	総合科目	人間	教養ゼミⅠ	1前	1								兼32
			教養ゼミⅡ	1後	1								兼32
			日本事情Ⅰ	1前	2								兼1
			日本事情Ⅱ	1後		2							兼15
			小計（4科目）	―	4	2	0	0	0	0	0	0	兼33
		技術・経済	経済学Ⅰ	1前・後		2							兼1
			経済学Ⅱ	2前・3後		2							兼1
			経済学Ⅲ	2後		2							兼1
			科学技術と社会	3前		2							兼1
			科学技術史	1・2後		2							兼1
			小計（5科目）	―	0	10	0	0	0	0	0	0	兼2
		社会・法律	社会学Ⅰ	1前・後		2							兼1
			社会学Ⅱ	2後		2							兼1
			コミュニケーションの	3前		2							兼1
			法学Ⅰ	1前・3後		2							兼1
			法学Ⅱ	2・3前		2							兼1
			日本国憲法	3前		2							兼1
			小計（6科目）	―	0	12	0	0	0	0	0	0	兼2
		環境	富山と日本海	3前		2							兼12
			環境論Ⅰ	2前・後		2							兼12
			環境論Ⅱ	2前・後		2							兼6
			小計（3科目）	―	0	6	0	0	0	0	0	0	兼25
		言語・文化	日本語表現法	1後	2								兼2
			コミュニケーション論	2・3前		2							兼1
			文学Ⅰ	2前・後		2							兼1
			文学Ⅱ	3後		2							兼1
			比較文化学Ⅰ	1前・後		2							兼1
			比較文化学Ⅱ	2後・3前		2							兼1
			近現代史	3前		2							兼1
			国際関係論	3前		2							兼1
			海外留学科目（中国）	1・2・3・4休		2							兼1
			海外研修科目（米国）	1・2・3・4休		1							兼1
			小計（10科目）	―	2	17	0	0	0	0	0	0	兼8
		精神・身体	健康科学演習	1前	1								兼2
			心理学Ⅰ	1前・後		2							兼1
			心理学Ⅱ	2前・後		2							兼1
			心理学Ⅲ	3前		2							兼1
			倫理学	2前		2							兼1
			哲学	2後		2							兼1
			健康科学Ⅰ	1前・後		2							兼1
			健康科学Ⅱ	3前・後		2							兼1
			小計（8科目）	―	1	14	0	0	0	0	0	0	兼7
		基礎科目	数学Ⅰ	1前	2								兼1
			数学Ⅱ	1後	2								兼1
			物理学Ⅰ	1前	2								兼1
			物理学Ⅱ	1後		2							兼1
			化学Ⅰ	1前		2							兼1
			化学Ⅱ	1後		2							兼1
			生物学	1前		2							兼1
			物理学Ⅰ演習	1前	1								兼1
			数理演習	1後	1								兼1
			情報系物理実験	1前	1								兼5
			基礎数学	1前			2						兼2
			基礎物理学	1前			2						兼2
			小計（12科目）	―	9	8	4	0	0	0	0	0	兼16

【令和６年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	総合科目	人間	教養ゼミⅠ	1前	1								兼31
			教養ゼミⅡ	1後	1								兼31
			日本事情Ⅰ	1前	2								兼1
			日本事情Ⅱ	1後		2							兼15
			小計（4科目）	―	4	2	0	0	0	0	0	0	兼32
		技術・経済	経済学Ⅰ	1前・後		2							兼1
			経済学Ⅱ	2前・3後		2							兼1
			経済学Ⅲ	2後		2							兼1
			科学技術と社会	3前		2							兼1
			科学技術史	1・2後		2							兼1
			小計（5科目）	―	0	10	0	0	0	0	0	0	兼2
		社会・法律	社会学Ⅰ	1前・後		2							兼1
			社会学Ⅱ	2後		2							兼1
			コミュニケーションの	3前		2							兼1
			法学Ⅰ	1前・3後		2							兼1
			法学Ⅱ	2・3前		2							兼1
			日本国憲法	3前		2							兼1
			小計（6科目）	―	0	12	0	0	0	0	0	0	兼2
		環境	富山と日本海	3前		2							兼12
			環境論Ⅰ	2前・後		2							兼12
			環境論Ⅱ	2前・後		2							兼6
			小計（3科目）	―	0	6	0	0	0	0	0	0	兼25
		言語・文化	日本語表現法	1後	2								兼2
			コミュニケーション論	2・3前		2							兼1
			文学Ⅰ	2前・後		2							兼1
			文学Ⅱ	3後		2							兼1
			比較文化学Ⅰ	1前・後		2							兼1
			比較文化学Ⅱ	2後・3前		2							兼1
			近現代史	3前		2							兼1
			国際関係論	3前		2							兼1
			海外留学科目（中国）	1・2・3・4休		2							兼1
			海外研修科目（米国）	1・2・3・4休		1							兼1
			小計（10科目）	―	2	17	0	0	0	0	0	0	兼8
		精神・身体	健康科学演習	1前	1								兼2
			心理学Ⅰ	1前・後		2							兼1
			心理学Ⅱ	2前・後		2							兼1
			心理学Ⅲ	3前		2							兼1
			倫理学	2前		2							兼1
			哲学	2後		2							兼1
			健康科学Ⅰ	1前・後		2							兼2
			健康科学Ⅱ	3前・後		2							兼1
			小計（8科目）	―	1	14	0	0	0	0	0	0	兼8
		基礎科目	数学Ⅰ	1前	2								兼1
			数学Ⅱ	1後	2								兼1
			物理学Ⅰ	1前	2								兼1
			物理学Ⅱ	1後		2							兼1
			化学Ⅰ	1前		2							兼1
			化学Ⅱ	1後		2							兼1
			生物学	1前		2							兼1
			物理学Ⅰ演習	1前	1								兼1
			数理演習	1後	1								兼1
			情報系物理実験	1前	1								兼5
			基礎数学	1前			1						兼1
			基礎物理学	1前			1						兼2
			小計（12科目）	―	9	8	2	0	0	0	0	0	兼15

教養科目	外国語科目	英語基礎１	1前		1							兼10
		英語基礎２	1前	1								兼3
		英語基礎３	1後		1							兼10
		英語基礎４	1後	1								兼3
		総合英語１	2前		1							兼9
	外国語科目	総合英語２	2前	1								兼3
		総合英語３	2後		1							兼9
		総合英語４	2後	1								兼3
		英語特別演習１	3前		1							兼6
		英語特別演習２	3前		1							兼5
		英語特別演習３	3後		1							兼6
		英語特別演習４	3後		1							兼5
		英語資格試験対策ゼミ	1・2・3・4前・後		1							兼1
		海外語学研修科目	1・2・3・4休		1							兼1
		ドイツ語Ⅰ	1前		1							兼2
		ドイツ語Ⅱ	1後		1							兼2
		中国語Ⅰ	1前		1							兼3
		中国語Ⅱ	1後		1							兼3
		英語入門１	1前	1								兼1
		英語入門２	1後		1							兼1
		日本語Ⅰ	1前	1								兼1
		日本語Ⅱ	1後	1								兼1
		小計（22科目）	－	7	15	0	0	0	0	0	0	兼28
	データサイエンスリテラシー科目	データサイエンスリテ	1前	2				1				
		小計（1科目）	－	2	0	0	0	1	0	0	0	－
	キャリア形成科目	キャリア形成と技術者	3通	2			1					
		小計（1科目）	－	2	0	0	1	0	0	0	0	－
	専門基礎科目	線形代数１	1前		2							兼1
		線形代数２	1後		2		1					
		情報数学１	1前		2		1					
		情報数学２	1後		2				1			
		確率・統計学	1前		2				1			
		複素解析学	1後		2		1					
		微分方程式論	2前		2		1					
		フーリエ解析学	2前		2				1			
		情報システム工学概論	1前	2				1				
		小計（9科目）	－	2	16	0	4	1	3	0	0	兼1
	専門共通科目	コンピュータ基礎	1前	2					1			
		プログラミング１	1後	2					1	1		
		プログラミング演習１	1後	1					1	1		
		プログラミング２	2前	2				1		1		
		プログラミング演習２	2前	1				1		1		
		デザイン思考	2前	1			5	2	4			
		実践デザイン思考	3前	1			5	2	4			
		企業特別講義	2後		2		5	2	4	3		兼2
		情報工学特別講義	3前		2				1			兼1
		技術英語	3前		1							兼1
		情報システム工学実験	2後	2					4	3		
		情報システム工学実験	3前	2					4	3		
		卒業研究１	3後	4			5	2	4			
		卒業研究２	4通	8			5	2	4			
		小計（14科目）	－	26	5	0	5	2	4	3	0	兼3
	専門科目	データマイニング基礎	2前		2							兼1
		データベース論	2後		2							兼1
		ビッグデータシステム	3前		2							兼1
		プログラミング３	2後		2		1			1		
		プログラミング演習３	2後		1		1			1		
		アルゴリズムとデータ	1後		2				1			
		情報理論	2前		2		1					
		ディジタル信号処理	2後		2		1					
		データ処理	2後		2		1					
		コンパイラ	2後		2				1			
		ソフトウェア工学	3前		2				1			
		機械学習	3前		2			1				
		数値解析	3前		2			1				

教養科目	外国語科目	英語基礎１	1前		1							兼8
		英語基礎２	1前	1								兼3
		英語基礎３	1後		1							兼8
		英語基礎４	1後	1								兼3
		総合英語１	2前		1							兼9
	外国語科目	総合英語２	2前	1								兼5
		総合英語３	2後		1							兼9
		総合英語４	2後	1								兼5
		英語特別演習１	3前		1							兼7
		英語特別演習２	3前		1							兼6
		英語特別演習３	3後		1							兼7
		英語特別演習４	3後		1							兼6
		英語資格試験対策ゼミ	1・2・3・4前・後		1							兼1
		海外語学研修科目	1・2・3・4休		1							兼1
		ドイツ語Ⅰ	1前		1							兼2
		ドイツ語Ⅱ	1後		1							兼2
		中国語Ⅰ	1前		1							兼3
		中国語Ⅱ	1後		1							兼3
		英語入門１	1前	1								兼1
		英語入門２	1後		1							兼1
		日本語Ⅰ	1前	1								兼1
		日本語Ⅱ	1後	1								兼1
		小計（22科目）	－	7	15	0	0	0	0	0	0	兼29
	データサイエンスリテラシー科目	データサイエンスリテ	1前	2			1					
		小計（1科目）	－	2	0	0	1	0	0	0	0	－
	キャリア形成科目	キャリア形成と技術者	3通	2			1					
		小計（1科目）	－	2	0	0	1	0	0	0	0	－
	専門基礎科目	線形代数１	1前		2							兼1
		線形代数２	1後		2		1					
		情報数学１	1前		2		1					
		情報数学２	1後		2				1			
		確率・統計学	1前		2				1			
		複素解析学	1後		2		1					
		微分方程式論	2前		2		1					
		フーリエ解析学	2前		2				1			
		情報システム工学概論	1前	2			1					
		スタートアップ特論	1・2・3・4休		1				1			
		小計（10科目）	－	2	17	0	5	0	4	0	0	兼1
	専門共通科目	コンピュータ基礎	1前	2					1			
		プログラミング１	1後	2					1	1		
		プログラミング演習１	1後	1					1	1		
		プログラミング２	2前	2				1		1		
		プログラミング演習２	2前	1				1		1		
		デザイン思考	2前	1			5	2	4			
		実践デザイン思考	3前	1			5	2	4			
		企業特別講義	2後		2		5	2	4	3		兼2
		情報工学特別講義	3前		2				1			兼1
		技術英語	3前		1							兼1
		情報システム工学実験	2後	2					4	3		
		情報システム工学実験	3前	2					4	3		
		卒業研究１	3後	4			5	2	4			
		卒業研究２	4通	8			5	2	4			
		小計（14科目）	－	26	5	0	5	2	4	3	0	兼3
	専門科目	データマイニング基礎	2前		2							兼1
		データベース論	2後		2							兼1
		ビッグデータシステム	3前		2							兼1
		プログラミング３	2後		2		1			1		
		プログラミング演習３	2後		1		1			1		
		アルゴリズムとデータ	1後		2				1			
		情報理論	2前		2		1					
		ディジタル信号処理	2後		2		1					
		データ処理	2後		2		1					
		コンパイラ	2後		2				1			
		ソフトウェア工学	3前		2				1			
		機械学習	3前		2			1				
		数値解析	3前		2			1				

専門科目		画像処理基礎	3後		2		1					
		ヒューマンインタフェース	3後		2		1					
		オペレーションズ・リサーチ	3後		2				1			
		オペレーティングシステム	3後		2		1					
		回路とエレクトロニク	1後		2				1			
		コンピュータアーキテクチャ	2前		2				1			
		IoTシステムデザイン	2前		2		1					
		論理回路基礎	2前		2				1			
		論理回路応用	3前		2				1			
	専門科目	IoTプログラミング	3前		2		1					
		組み込みシステム工学	3前		2			1				
		コンピュータネットワーク	2前		2				1			
		通信方式	2後		2		1					
		待ち行列理論と性能解析	3前		2		1					
		小計（27科目）	－	0	53	0	5	2	4	1	0	兼3
合計（ 122 科目）			－	55	158	4	5	2	4	3	0	兼93

学位又は称号	学士（工学）	学位又は学科の分野	工学関係
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
総合科目17単位、基礎科目13単位、外国語科目10単位、データサイエンスリテラシー科目２単位、キャリア形成科目２単位、専門基礎科目、専門共通科目及び専門科目から80単位を修得し、124単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：30単位（学期））		１学年の学期区分	2 期
		１学期の授業期間	15 週
		１時限の授業時間	90 分

専門科目		画像処理基礎	**2前**		2		1					
		ヒューマンインタフェース	3後		2		1					
		オペレーションズ・リサーチ	3後		2				1			
		オペレーティングシステム	3後		2		1					
		回路とエレクトロニク	1後		2				1			
		コンピュータアーキテクチャ	2前		2				1			
		IoTシステムデザイン	2前		2		1					
		論理回路基礎	2前		2				1			
		論理回路応用	3前		2				1			
	専門科目	IoTプログラミング	3前		2		1					
		組み込みシステム工学	3前		2			1				
		コンピュータネットワーク	**2後**		2				1			
		通信方式	2後		2		1					
		待ち行列理論と性能解析	3前		2		1					
		小計（27科目）	－	0	53	0	5	2	4	1	0	兼3
合計（ **123** 科目）			－	55	**159**	**2**	5	2	4	3	0	**兼96**

学位又は称号	学士（工学）	学位又は学科の分野	工学関係
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
総合科目17単位、基礎科目13単位、外国語科目10単位、データサイエンスリテラシー科目２単位、キャリア形成科目２単位、専門基礎科目、専門共通科目及び専門科目から80単位を修得し、124単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：30単位（学期））		１学年の学期区分	2 期
		１学期の授業期間	15 週
		１時限の授業時間	90 分

（注）・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
・ １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
・ 不要な年度（令和５年度開設であれば令和４年度以前）の表は適宜削除してください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。
（例：記載順）【認可時又は届出時】→【令和６年度】（新）→【令和５年度】（新）→【令和４年度】→【令和３年度】→【令和６年度】（旧）→【令和５年度】（旧）

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【令和６年度】

・教育課程充実及び他学科との整合性を図る理由により、「情報工学特別講義」を「自由単位」から「選択単位」に変更。 ・他学部との整合性を図る理由により、「基礎数学」及び「基礎物理学」の単位数をそれぞれ自由単位の「２単位」から「１単位」に変更。 ・教育課程充実の理由により「スタートアップ特論」を開講 ・教育効果向上の理由により「画像処理基礎」及び「コンピュータネットワーク」の配当年次を変更

（注）・　２（１）ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。

・　不要な年度（令和５年度開設であれば令和４年度以前）の表は適宜削除してください。

・　指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ１つの枠内に記入してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
32 科目	88 科目	2 科目	122 科目	32 科目 [ ]	89 科目 [＋1]	2 科目 [ ]	123 科目 [＋1]	

（注）・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［ ］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

（注）・　配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
・　該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
・　該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６）「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{122} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
（1）校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	120,489㎡ ~~117,551㎡~~	㎡	㎡	120,489㎡ ~~117,551㎡~~	届出時の計上誤りに伴う修正（６）
	運動場用地	44,450㎡	㎡	㎡	44,450㎡	
	小計	164,939㎡ ~~162,001㎡~~	㎡	㎡	164,939㎡ ~~162,001㎡~~	
	その他	44,931㎡ ~~47,869㎡~~	㎡	㎡	44,931㎡ ~~47,869㎡~~	
	合計	209,870㎡	㎡	㎡	209,870㎡	
（2）校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
		82,125㎡ ~~81,291㎡~~ （81,291㎡）	㎡ （　　㎡）	㎡ （　　㎡）	82,125㎡ ~~81,291㎡~~ （81,291㎡）	仮設校舎建設および食堂増築に伴う増（６）

（3）教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体
	53室	85室	171室	4室 （補助職員　－人）	2室 （補助職員　－人）	

（4）専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	
	情報工学部　情報システム工学科	18室	

（5）図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体
	情報工学部	183,718〔40,967〕 ~~172,055〔36,801〕~~	6,098〔4,083〕 ~~5,711〔4,086〕~~	5,595〔3,984〕 ~~3,332〔3,311〕~~	974 ~~1021~~	5,302		図書、学術雑誌、電子ジャーナル、視聴覚資料は購入と蔵書整理により増減（６）
		（183,718 〔40,967〕）	6,098〔4,083〕 ~~(5,711〔4,086〕)~~	5,595〔3,984〕 ~~(3,332〔3,311〕)~~	(974) ~~(1021)~~	(5,302)	（　　）	
	計	183,718〔40,967〕 ~~172,055〔36,801〕~~	6,098〔4,083〕 ~~5,711〔4,086〕~~	5,595〔3,984〕 ~~3,332〔3,311〕~~	974 ~~1021~~	5,302		
		183,718〔40,967〕 ~~(172,055~~	6,098〔4,083〕 ~~(5,711〔4,086〕)~~	5,595〔3,984〕 ~~(3,332〔3,311〕)~~	(974) ~~(1021)~~	(5,302)	（　　）	

（6）図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	大学全体
	3,457 ㎡	427 席	18.9万冊	

（7）体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要		大学全体
	1,772 ㎡	フィットネスルーム392㎡ （兼講堂）	テニスコート３面	

（8）経費の見積り及び維持方法の概要		区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
	経費の見積り	教員１人当り研究費等	754千円	742千円	図書購入費	90,168千円	89,266千円	86,615千円
		共同研究費等	209,855千円	209,855千円	設備購入費	66,349千円	65,686千円	63,734千円

学生１人当り		第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	県内	724千円	536千円	536千円	536千円	－ 千円	－ 千円
	県外	818千円	536千円	536千円	536千円	－ 千円	－ 千円

学生納付金以外の維持方法の概要	奨励寄附金、受託研究費、電源立地交付金等の外、不足する分については、富山県の運営交付金を充てる。

（注）・　設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（６）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　既設大学等の状況

大学の名称	富山県立大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度					
工学部	4	235	－	1325	－	1.06	1.03		平成2	富山県射水市黒河5180番地				
機械システム工学科	4	60	－	240	学士（工学）	1.07	1.04		平成2	同上				
知能ロボット工学科	4	－	－	200	学士（工学）	1.08	0.99		平成18	同上	令和６年度入学生募集停止			
電気電子工学科	4	45	－	180	学士（工学）	1.03	1.01		令和2	同上				
情報システム工学科	4	－	－	185	学士（工学）	1.06	1.04		令和2	同上	令和６年度入学生募集停止			
環境・社会基盤工学科	4	55	－	220	学士（工学）	1.07	1.04		平成21	同上				
生物工学科	4	40	－	160	学士（工学）	1.03	1.02		平成18	同上				
医薬品工学科	4	35	－	140	学士（工学）	1.12	1.10		平成29	同上				
情報工学部	4	160	－	160	－	1.06	1.06		令和6	富山県射水市黒河5180番地				
データサイエンス学科	4	40	－	40	学士（データサイエンス）	1.00	1.00		令和6	同上				
情報システム工学科	4	60	－	60	学士（工学）	1.13	1.13		令和6	同上				
知能ロボット工学科	4	60	－	60	学士（工学）	1.05	1.05		令和6	同上				
看護学部	4	120	－	480	－	1.00	0.99		平成31	富山県富山市西長江2丁目2番78号				
看護学科	4	120	－	480	学士（看護学）	1.00	0.99		平成31	同上				
大学全体	－	515	－	1965	－	－	－	－	－	－				

（注）・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和７年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

５　教員組織の状況

＜情報工学部　情報システム工学科＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	鳥山　朋二 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ 論理回路基礎 論理回路応用 コンピュータネットワーク
専	教授	大山　英明 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	複素解析学 デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ 情報理論 待ち行列理論と性能解析
専	教授	唐山　英明 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	情報数学１ デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ ディジタル信号処理 ヒューマンインタフェース
専	教授	田川　和義 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	キャリア形成と技術者倫理 微分方程式論 デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ データ処理 通信方式
専	教授	中田　崇行 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	線形代数２ デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ 画像処理基礎 IoTプログラミング

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	鳥山　朋二 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ 論理回路基礎 論理回路応用 コンピュータネットワーク
専	教授	大山　英明 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	**データサイエンスリテラシー** 複素解析学 デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ 情報理論 待ち行列理論と性能解析
専	教授	唐山　英明 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	情報数学１ デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ ディジタル信号処理 ヒューマンインタフェース
専	教授	田川　和義 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	**情報システム工学概論** キャリア形成と技術者倫理 微分方程式論 デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ データ処理 通信方式
専	教授	中田　崇行 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	線形代数２ デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ 画像処理基礎 IoTプログラミング

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	岩本　健嗣 ＜令和６年４月＞ 博士（政策・メディア）	デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ プログラミング３ プログラミング演習３ オペレーティングシステム IoTシステムデザイン
専	准教授	浦島　智 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	データサイエンスリテラシー デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ 機械学習 組み込みシステム工学
専	准教授	木下　史也 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	情報システム工学概論 プログラミング２ プログラミング演習２ デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ 数値解析
専	講師	西原　功 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報工学特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ コンパイラ 回路とエレクトロニクス コンピュータアーキテクチャ
		西原　功 ＜令和９年４月＞ 博士（工学）	デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報工学特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ コンパイラ 回路とエレクトロニクス コンピュータアーキテクチャ コンピュータネットワーク

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	岩本　健嗣 ＜令和６年４月＞ 博士（政策・メディア）	デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ プログラミング３ プログラミング演習３ オペレーティングシステム IoTシステムデザイン
専	准教授	浦島　智 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ 機械学習 組み込みシステム工学
専	准教授	木下　史也 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	プログラミング２ プログラミング演習２ デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 卒業研究１ 卒業研究２ 数値解析
専	講師	西原　功 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報工学特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ コンパイラ 回路とエレクトロニクス コンピュータアーキテクチャ
		西原　功 ＜令和９年４月＞ 博士（工学）	デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報工学特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ コンパイラ 回路とエレクトロニクス コンピュータアーキテクチャ コンピュータネットワーク

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	森島　信 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	フーリエ解析学 プログラミング１ プログラミング演習１ デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ アルゴリズムとデータ構造
専	講師	森島　信 ＜令和９年４月＞ 博士（工学）	フーリエ解析学 プログラミング１ プログラミング演習１ デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ アルゴリズムとデータ構造 論理回路基礎 論理回路応用
専	講師	井上　康之 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	情報数学２ コンピュータ基礎 デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ ソフトウェア工学
専	講師	大倉　裕貴 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	確率・統計学 デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ オペレーションズ・リサーチ
専	助教	崔　高超 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	プログラミング１ プログラミング演習１ 企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	森島　信 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	フーリエ解析学 プログラミング１ デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ アルゴリズムとデータ構造
専	講師	森島　信 ＜令和９年４月＞ 博士（工学）	フーリエ解析学 プログラミング１ デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ アルゴリズムとデータ構造 論理回路基礎 論理回路応用
専	講師	井上　康之 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	情報数学２ コンピュータ基礎 デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ ソフトウェア工学
専	講師	大倉　裕貴 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	確率・統計学 デザイン思考 実践デザイン思考 企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ 卒業研究１ 卒業研究２ オペレーションズ・リサーチ **スタートアップ特論**
専	**助教**	崔　高超 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	プログラミング演習１ 企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	河﨑　隆文 ＜令和６年４月＞ 博士（政策・メディア）	企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ プログラミング３ プログラミング演習３
専	助教	平倉　直樹 ＜令和６年4月＞ 博士（情報科学）	企業特別講義 プログラミング２ プログラミング演習２ 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２
兼担	教授	奥原　浩之 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	ビッグデータシステム
兼担	教授	岩井　学 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	企業特別講義
兼担	教授	中村　正樹 ＜令和６年４月＞ 博士（情報科学）	企業特別講義 情報工学特別講義
兼担	教授	榊原　一紀 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	データマイニング基礎
兼担	教授	福原　忠 ＜令和６年４月＞ 理学博士	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 物理学Ⅰ 物理学Ⅰ演習
兼担	教授	平野　義孝 ＜令和６年４月＞ 経済学修士	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ 経済学Ⅲ 富山と日本海※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	河﨑　隆文 ＜令和６年４月＞ 博士（政策・メディア）	企業特別講義 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２ プログラミング３ プログラミング演習３
専	助教	平倉　直樹 ＜令和６年4月＞ 博士（情報科学）	企業特別講義 プログラミング２ プログラミング演習２ 情報システム工学実験１ 情報システム工学実験２
兼担	教授	奥原　浩之 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	ビッグデータシステム
兼担	教授	岩井　学 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	企業特別講義
兼担	教授	中村　正樹 ＜令和６年４月＞ 博士（情報科学）	企業特別講義 情報工学特別講義
兼担	教授	榊原　一紀 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	データマイニング基礎
兼担	教授	福原　忠 ＜令和６年４月＞ 理学博士	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 物理学Ⅰ 物理学Ⅰ演習
兼担	教授	平野　義孝 ＜令和６年４月＞ 経済学修士	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ 経済学Ⅲ 富山と日本海※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	川上　陽介 ＜令和６年４月＞ 博士（文学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 文学Ⅱ 日本語表現法
兼担	教授	岡本　啓 ＜令和６年４月＞ 博士（人間・環境学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 健康科学演習
兼担	教授	戸田　晃一 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ
兼担	教授	室　裕司 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 物理学Ⅱ
兼担	教授	川端　繁樹 ＜令和６年４月＞ 理学博士	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ
兼担	教授	小林　一也 ＜令和６年４月＞ 工学博士	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※
兼担	教授	大石　玄 ＜令和６年４月＞ 修士（法学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 法学Ⅰ 法学Ⅱ 日本国憲法
兼担	教授	渡辺　幸一 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	富山と日本海※ 環境論Ⅰ※
兼担	教授	川上　智規 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅰ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	川上　陽介 ＜令和６年４月＞ 博士（文学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 文学Ⅱ 日本語表現法
兼担	教授	岡本　啓 ＜令和６年４月＞ 博士（人間・環境学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 健康科学演習
兼担	教授	戸田　晃一 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ
兼担	教授	室　裕司 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 物理学Ⅱ
兼担	教授	川端　繁樹 ＜令和６年４月＞ 理学博士	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ
兼担	教授	小林　一也 ＜令和６年４月＞ 工学博士	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※
兼担	教授	大石　玄 ＜令和６年４月＞ 修士（法学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 法学Ⅰ 法学Ⅱ 日本国憲法
兼担	教授	渡辺　幸一 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	富山と日本海※ 環境論Ⅰ※
兼担	教授	川上　智規 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅰ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	脇坂　暢 ＜令和６年４月＞ 工学博士	海外留学科目（中国） 海外研修科目（米国） 海外語学研修科目
兼担	准教授	濱　貴子 ＜令和６年４月＞ 博士（教育学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ コミュニケーションの社会学 富山と日本海※ 環境論Ⅰ※ 環境論Ⅱ※
兼担	准教授	金城　朱美 ＜令和６年４月＞ Doktorin der Philosophie （ドイツ）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 環境論Ⅱ※ 比較文化学Ⅰ 比較文化学Ⅱ
兼担	准教授	齊藤　陽子 ＜令和６年４月＞ 博士（スポーツ医学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ
兼担	准教授	竹澤　みどり ＜令和６年４月＞ 博士（心理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ コミュニケーション論
兼担	准教授	杉山　弘晃 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※
兼担	准教授	石田　裕之 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※
兼担	准教授	谷田　博司 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 情報系物理実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	**畠山　哲夫** **＜令和６年４月＞** **博士（理学）**	海外留学科目（中国） 海外研修科目（米国） 海外語学研修科目
兼担	准教授	金城　朱美 ＜令和６年４月＞ Doktorin der Philosophie （ドイツ）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 環境論Ⅱ※ 比較文化学Ⅰ 比較文化学Ⅱ
兼担	准教授	齊藤　陽子 ＜令和６年４月＞ 博士（スポーツ医学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ
兼担	准教授	竹澤　みどり ＜令和６年４月＞ 博士（心理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ コミュニケーション論
兼担	准教授	杉山　弘晃 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ
兼担	准教授	石田　裕之 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※
兼担	准教授	谷田　博司 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 情報系物理実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	三本　啓輔 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※
兼担	准教授	柳　有起 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 情報系物理実験
兼担	准教授	山田　武見 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 数学Ⅱ 数理演習
兼担	准教授	川崎　正志 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 化学Ⅱ
兼担	准教授	山村　正樹 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 化学Ⅰ
兼担	准教授	鈴木　浩司 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 富山と日本海※ 環境論Ⅰ※ 生物学
兼担	准教授	清水　義彦 ＜令和６年４月＞ 修士（英語教育）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 英語基礎１ 英語基礎３
兼担	准教授	山﨑　大介 ＜令和６年４月＞ MASTER OF ARTS in Phonetics(英国)、修士(国際文化)	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 英語基礎２ 英語基礎４

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	三本　啓輔 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※
兼担	准教授	柳　有起 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 情報系物理実験
兼担	准教授	山田　武見 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 数学Ⅱ 数理演習
兼担	准教授	川崎　正志 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 化学Ⅱ 日本事情Ⅱ※
兼担	准教授	山村　正樹 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 化学Ⅰ
兼担	准教授	鈴木　浩司 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 富山と日本海※ 環境論Ⅰ※ 生物学
兼担	准教授	清水　義彦 ＜令和６年４月＞ 修士（英語教育）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 日本事情Ⅱ※ 英語基礎１ 英語基礎３
兼担	准教授	山﨑　大介 ＜令和６年４月＞ MASTER OF ARTS in Phonetics(英国)、修士(国際文化)	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 英語基礎２ 英語基礎４

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	呉　修一 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	富山と日本海※ 環境論Ⅰ※
兼担	准教授	久加　朋子 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅰ※
兼担	准教授	立田　真文 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅰ※
兼担	准教授	立花　潤三 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅱ※
兼担	准教授	中村　秀規 ＜令和６年４月＞ 博士（学術）	環境論Ⅱ※
兼担	准教授	宮本　泰行 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅱ※
兼担	准教授	高橋　裕美 ＜令和６年４月＞ 博士（医学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 健康科学Ⅰ
兼担	講師	Rene, Antonio ＜令和６年４月＞ 博士(情報科学)	データベース論
兼担	講師	石田　知子 ＜令和６年４月＞ 修士（哲学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 科学技術と社会 科学技術史 倫理学
兼担	講師	井戸　啓介 ＜令和６年４月＞ 博士（人間・環境学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 環境論Ⅱ※ 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 心理学Ⅲ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	呉　修一 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	富山と日本海※ 環境論Ⅰ※
兼担	准教授	久加　朋子 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅰ※
兼担	准教授	立田　真文 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅰ※
兼担	准教授	立花　潤三 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅱ※
兼担	准教授	中村　秀規 ＜令和６年４月＞ 博士（学術）	環境論Ⅱ※
兼担	教授	宮本　泰行 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅱ※
兼担	講師	Rene, Antonio ＜令和６年４月＞ 博士(情報科学)	データベース論
兼担	准教授	石田　知子 ＜令和６年４月＞ 修士（哲学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 科学技術と社会 科学技術史 倫理学
兼担	准教授	井戸　啓介 ＜令和６年４月＞ 博士（人間・環境学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 環境論Ⅱ※ 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 心理学Ⅲ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	モクタリ　明子 ＜令和６年４月＞ 博士（学術）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 英語基礎２ 英語基礎４ 総合英語２ 総合英語４ 英語入門１ 英語入門２
兼担	講師	小原　まり子 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 数学Ⅰ 線形代数1
兼担	講師	端　昭彦 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅰ※
兼担	講師	中澤　暦 ＜令和６年４月＞ 博士（環境科学）	環境論Ⅰ※
兼担	講師	碓井　エリザベス ＜令和６年４月＞ Master of Applied Linguistics （オーストラリア）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 総合英語１ 総合英語３ 英語特別演習１ 英語特別演習２ 英語特別演習３ 英語特別演習４
兼担	講師	Li,Olga ＜令和６年４月＞ 修士（学術）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 英語基礎２ 英語基礎４ 総合英語２ 総合英語４ 英語特別演習２ 英語特別演習４
兼担	助教	孫田　佳奈 ＜令和６年４月＞ 博士（人間・環境学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	モクタリ　明子 ＜令和６年４月＞ 博士（学術）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 英語基礎１ 英語基礎３ 総合英語２ 総合英語４ 英語入門１ 英語入門２
兼担	講師	小原　まり子 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 数学Ⅰ 線形代数1 日本事情Ⅱ※
兼担	准教授	端　昭彦 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	環境論Ⅰ※
兼担	講師	中澤　暦 ＜令和６年４月＞ 博士（環境科学）	環境論Ⅰ※
兼担	講師	碓井　エリザベス ＜令和６年４月＞ Master of Applied Linguistics（オーストラリア）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 総合英語１ 総合英語３ 英語特別演習１ 英語特別演習２ 英語特別演習３ 英語特別演習４
兼担	講師	Li,Olga ＜令和６年４月＞ 修士（学術）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 英語基礎１ 英語基礎３ 総合英語２ 総合英語４ 英語特別演習２ 英語特別演習４
兼担	講師	川上　翔太郎 ＜令和６年４月＞ 博士（スポーツ健康科学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ 健康科学Ⅰ
兼担	助教	孫田　佳奈 ＜令和６年４月＞ 博士（人間・環境学）	教養ゼミⅠ 教養ゼミⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	川崎　一朗 ＜令和６年４月＞ 理学博士	環境論Ⅰ※
兼任	講師	田上　栄子 ＜令和６年４月＞ 教育学士	日本事情Ⅰ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ
兼任	講師	竹内　章 ＜令和６年４月＞ 理学博士（地質学）	富山と日本海※
兼任	講師	松島　吉信 ＜令和６年４月＞ 文学士	富山と日本海※
兼任	講師	葭田　隆治 ＜令和６年４月＞ 農学博士	富山と日本海※
兼任	講師	新村　哲夫 ＜令和６年４月＞ 博士（医学）	富山と日本海※
兼任	講師	瀬戸　洋一 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	富山と日本海※
兼任	講師	吉田　尚郁 ＜令和６年４月＞ 博士（農学）	富山と日本海※
兼任	講師	楠井　隆史 ＜令和６年４月＞ 工学博士	富山と日本海※
兼任	講師	初鹿　宏壮 ＜令和６年４月＞ 博士（地球環境科学）	環境論Ⅰ※
兼任	講師	和田　直也 ＜令和６年４月＞ 博士（環境科学）	環境論Ⅰ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	川崎　一朗 ＜令和６年４月＞ 理学博士	環境論Ⅰ※
兼任	講師	竹内　章 ＜令和６年４月＞ 理学博士（地質学）	富山と日本海※
兼任	講師	松島　吉信 ＜令和６年４月＞ 文学士	富山と日本海※
兼任	講師	葭田　隆治 ＜令和６年４月＞ 農学博士	富山と日本海※
兼任	講師	新村　哲夫 ＜令和６年４月＞ 博士（医学）	富山と日本海※
兼任	講師	瀬戸　洋一 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	富山と日本海※
兼任	講師	吉田　尚郁 ＜令和６年４月＞ 博士（農学）	富山と日本海※
兼任	講師	楠井　隆史 ＜令和６年４月＞ 工学博士	富山と日本海※
兼任	講師	初鹿　宏壮 ＜令和６年４月＞ 博士（地球環境科学）	環境論Ⅰ※
兼任	講師	和田　直也 ＜令和６年４月＞ 博士（環境科学）	環境論Ⅰ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	奥野　美友紀 ＜令和６年４月＞ 博士（文学）	日本語表現法
兼任	講師	申　英蘭 ＜令和６年４月＞ 博士（文学）	文学Ⅰ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	小南　浩一 ＜令和６年４月＞ 博士（学校教育学）	近現代史
兼任	講師	林　夏生 ＜令和６年４月＞ 修士（教養）	国際関係論
兼任	講師	渡邉　敦也 ＜令和６年４月＞ 修士（健康科学）	健康科学演習
兼任	講師	大藪　敏宏 ＜令和６年４月＞ 文学修士	哲学
兼任	講師	小川　耕平 ＜令和６年４月＞ 修士（教育学）	健康科学Ⅱ
兼任	講師	多田　和弘 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	情報系物理実験
兼任	講師	藤﨑　明広 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	情報系物理実験
兼任	講師	中村　誠 ＜令和６年４月＞ 理学博士	情報系物理実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	奥野　美友紀 ＜令和６年４月＞ 博士（文学）	日本語表現法
兼任	講師	小南　浩一 ＜令和６年４月＞ 博士（学校教育学）	近現代史
兼任	講師	渡邉　敦也 ＜令和６年４月＞ 修士（健康科学）	健康科学演習 健康科学Ⅰ
兼任	講師	大藪　敏宏 ＜令和６年４月＞ 文学修士	哲学
兼任	講師	小川　耕平 ＜令和６年４月＞ 修士（教育学）	健康科学Ⅱ
兼任	講師	多田　和弘 ＜令和６年４月＞ 博士（工学）	情報系物理実験
兼任	講師	藤﨑　明広 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	情報系物理実験
兼任	講師	中村　誠 ＜令和６年４月＞ 理学博士	情報系物理実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	黒田　太穂 ＜令和６年４月＞ 理学士	基礎数学
兼任	講師	和泉　寛成 ＜令和６年４月＞ 理学士	基礎数学
兼任	講師	堀　由紀男 ＜令和６年４月＞ 理学士	基礎物理学
兼任	講師	滋野　博之 ＜令和６年４月＞ 理学修士	基礎物理学
兼任	講師	Scanlan,Sherri ＜令和６年４月＞ M.A. in Education（米国）	英語基礎１ 英語基礎３ 総合英語１ 総合英語３ 英語特別演習１ 英語特別演習２ 英語特別演習３ 英語特別演習４
兼任	講師	Kangas,Kaj ＜令和６年４月＞ M.A. in Comparative Literature（カナダ）	英語基礎１ 英語基礎３ 総合英語１ 総合英語３
兼任	講師	大場　エリザベス ＜令和６年４月＞ 修士（教育）	英語基礎１ 英語基礎３ 総合英語１ 総合英語３
兼任	講師	木村　裕三 ＜令和６年４月＞ 修士（教育学）	英語基礎１ 英語基礎３
兼任	講師	高越　英 ＜令和６年４月＞ 修士（文学）	英語基礎１ 英語基礎３ 総合英語２ 総合英語４

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	堀　由紀男 ＜令和６年４月＞ 理学士	基礎物理学
兼任	講師	滋野　博之 ＜令和６年４月＞ 理学修士	基礎物理学
兼任	講師	Scanlan,Sherri ＜令和６年４月＞ M.A. in Education（米国）	英語基礎１ 英語基礎３ 総合英語１ 総合英語３ 英語特別演習１ 英語特別演習２ 英語特別演習３ 英語特別演習４
兼任	講師	木村　裕三 ＜令和６年４月＞ 修士（教育学）	**英語基礎２** **英語基礎４**
兼任	講師	高越　英 ＜令和６年４月＞ 修士（文学）	**英語基礎２** **英語基礎４** 総合英語２ 総合英語４

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	Horsley,David ＜令和６年４月＞ M.A. in History（ニュージーランド）	英語基礎１ 英語基礎３ 総合英語１ 総合英語３
兼任	講師	Nossal,Nathan ＜令和６年４月＞ Ph.D in Information Science(日本)	英語基礎１ 英語基礎３ 総合英語１ 総合英語３ 英語特別演習２ 英語特別演習４
兼任	講師	中口　喜美代 ＜令和６年４月＞ 修士（応用英語）	英語基礎１ 英語基礎３
兼任	講師	竹腰　佳誉子 ＜令和６年４月＞ 修士（文学）	英語基礎１ 英語基礎３
兼任	講師	室伏　美穂 ＜令和６年４月＞ M.A. in Economics（米国）	総合英語１ 総合英語３
兼任	講師	Pavliy,Bogdan ＜令和６年４月＞ Ph.D in Social Studies （日本）	総合英語１ 総合英語３
兼任	講師	須加　光 ＜令和６年４月＞ M.A. in Communications（米国）	総合英語１ 総合英語３ 英語特別演習１ 英語特別演習３
兼任	講師	Duggan,Anthony ＜令和６年４月＞ Ph.D in Phylosophy（ニュージーランド）	英語特別演習１ 英語特別演習２ 英語特別演習３ 英語特別演習４

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	Horsley,David ＜令和６年４月＞ M.A. in History（ニュージーランド）	英語基礎１ 英語基礎３ 総合英語１ 総合英語３
兼任	講師	Nossal,Nathan ＜令和６年４月＞ Ph.D in Information Science(日本)	英語基礎１ 英語基礎３ 総合英語１ 総合英語３ 英語特別演習２ 英語特別演習４
兼任	講師	中口　喜美代 ＜令和６年４月＞ 修士（応用英語）	英語基礎１ 英語基礎３
兼任	講師	竹腰　佳誉子 ＜令和６年４月＞ 修士（文学）	英語基礎１ 英語基礎３
兼任	講師	室伏　美穂 ＜令和６年４月＞ M.A. in Economics（米国）	総合英語１ 総合英語３
兼任	講師	Pavliy,Bogdan ＜令和６年４月＞ Ph.D in Social Studies（日本）	総合英語１ 総合英語３
兼任	講師	須加　光 ＜令和６年４月＞ M.A. in Communications（米国）	総合英語１ 総合英語３ 英語特別演習１ 英語特別演習３
兼任	講師	Duggan,Anthony ＜令和６年４月＞ Ph.D in Phylosophy（ニュージーランド）	英語特別演習１ 英語特別演習２ 英語特別演習３ 英語特別演習４

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	Kenney,Philip ＜令和６年４月＞ M.A. in Teaching ESL（米国）	英語特別演習１ 英語特別演習３
兼任	講師	Szolnoky,Norbert ＜令和６年４月＞ B.A. in Economics（ハンガリー）	英語特別演習１ 英語特別演習３
兼任	講師	田畑　勝弘 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	英語資格試験対策ゼミ 技術英語
兼任	講師	岸本　明子 ＜令和６年４月＞ 文学修士	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	酒井　博恵 ＜令和６年４月＞ 文学修士	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	艾　玉霞 ＜令和６年４月＞ 文学修士	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	銭　輝 ＜令和６年４月＞ 学士（言語・文化）（中国）	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	Kenney,Philip ＜令和６年４月＞ M.A. in Teaching ESL（米国）	英語特別演習１ 英語特別演習３
兼任	講師	Szolnoky,Norbert ＜令和６年４月＞ B.A. in Economics（ハンガリー）	英語特別演習１ 英語特別演習３
兼任	講師	田畑　勝弘 ＜令和６年４月＞ 博士（理学）	英語資格試験対策ゼミ 技術英語
兼任	講師	岸本　明子 ＜令和６年４月＞ 文学修士	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	酒井　博恵 ＜令和６年４月＞ 文学修士	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	艾　玉霞 ＜令和６年４月＞ 文学修士	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	要門　美規 ＜令和６年４月＞ 文学修士	日本事情Ⅰ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ
兼任	講師	濱　貴子 ＜令和６年４月＞ 博士（教育学）	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ コミュニケーションの社会学 富山と日本海※ 環境論Ⅰ※ 環境論Ⅱ※
兼任	講師	黒﨑　真美 ＜令和６年４月＞ 修士（日本文学）	文学Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	安藤　由香里 ＜令和６年４月＞ 博士（国際公共政策）	国際関係論
兼任	講師	荒木　義雄 ＜令和６年４月＞ 学士（理学）	基礎数学
兼任	講師	Kory,Richard,Vergets ＜令和６年４月＞ B.A. Political Science （アメリカ）	英語基礎Ⅰ 英語基礎Ⅲ
兼任	講師	中川　祐人 ＜令和６年４月＞ 修士（文学）	英語基礎Ⅰ 英語基礎Ⅲ
兼任	講師	喜田　いくみ ＜令和６年４月＞ 修士（文学）	総合英語１ 総合英語２ 総合英語３ 総合英語４
兼任	講師	Miller,Shawn,Thomas ＜令和６年４月＞ BA in English Literature Anthropology（南アフリカ）	総合英語１ 総合英語２ 総合英語３ 総合英語４
兼任	講師	Smyth,Nicholas,James ＜令和６年４月＞ Master of TESOL with Merit（ニュージーランド）	英語特別演習１ 英語特別演習２ 英語特別演習３ 英語特別演習４
兼任	講師	蔵田　直美 ＜令和６年４月＞ 修士（文学）	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	任　暁潔 ＜令和６年４月＞ 修士（学術）	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
・　「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　年齢は、**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（令和５年度開設であれば令和４年度以前）の表は適宜削除してください。
・　指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目名を記入してください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【令和６年度】

・専任教員にR6.4.1採用　西澤　昌宏　助教　を追加。 ・大山 英明教授（専任教員）の担当授業として「データサイエンスリテラシー」を追加 ・田川 和義教授（専任教員）の担当授業として「情報システム工学概論」を追加 ・大倉　裕貴講師（専任教員）の担当授業として「スタートアップ特論」を追加 ・「海外留学科目（中国）」、「海外研修科目（米国）」、「海外語学研修科目」、「日本事業Ⅱ」、「英語基礎１」、「英語基礎３」、「教養ゼミⅠ」、「教養ゼミⅡ」、「健康科学Ⅰ」、「英語基礎２」、「英語基礎４」、「日本事情Ⅰ」、「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「社会学Ⅰ」、「社会学Ⅱ」、「コミュニケーションの社会学」、「富山と日本海」、「環境論Ⅰ」、「環境論Ⅱ」、「文学Ⅰ」、「国際関係論」、「基礎数学」、「総合英語１」、「総合英語２」、「総合英語３」、「総合英語４」、「英語特別演習１」、「英語特別演習２」、「英語特別演習３」、「英語特別演習４」、「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」の兼担教員、兼任教員を変更

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**原則としてＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**

・　ＡＣ教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

・　不要な年度（令和５年度開設であれば令和４年度以前）の表は適宜削除してください。

（２） 専任教員数等

（注）・　計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「（２）-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）ー①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

（注）・　大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・　高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）ー②　専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	助手（A’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	助手（B’）
5	2	4	3	14	－	6	2	4	4	16	－
(6)	(2)	(4)	(3)	(15)	(－)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	助手（C’）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	助手（D’）
6	2	4	4	16	－	5	2	4	4	15	－
[0]	[0]	[0]	[1]	[1]	[－]	[0]	[0]	[0]	[1]	[1]	[－]

（注）・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（　）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）ー③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

（注）・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）ー④　設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{16}{14} = \boxed{114.28}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）ー⑤　現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{16} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）ー⑥　設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C’）}}{\text{設置時の計画（A’）}} = \frac{－}{－} = \boxed{－}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）ー①　専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由

合計（Ｄ）				後任補充状況の集計（Ｅ）					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

（注）・　認可時又は届出時以降、就任を辞退した<u>全ての専任教員</u>の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・　「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）ー②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）ー②　専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由

合計（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｇ）					
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

（注）・　一度就任した後に、**<u>定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員</u>**<u>について</u>、記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」
に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）ー③　上記（３）ー①　・　（３）ー②　の合計

合計（Ｄ）＋（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｅ）＋（Ｇ）					
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

（３）ー④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{\text{(3)ー③合計(D)+(F)}}{\text{(2)ー②設置時の計画(A)}} = \frac{0}{14} = 0\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）ー⑤　令和５年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

（注）・（３）ー①、（３）ー②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
・　令和６年度開設の学科等の場合、（D）＋（F）と同数を記載してください。

（３）－⑥　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由

合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目
	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目
	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目
	計	0　科目	計	0　科目	計	0　科目	計	0　科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）　専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等	履　行　状　況	今後の の実施計画
	該当なし		

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）　と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和５年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和５年度報告書の記載内容を転記し文末に「（５）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（６）」と記載してください。

【令和５年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和５年度報告書の記載内容を転記し文末に「（５）（６）」と記載してください。

【令和６年度から新たに調査対象となった学科等又は令和５年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（６）」と記載してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

・　「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜情報工学部　情報システム工学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

・ＦＤ研修会
①　実施状況
　ａ　実施内容
　　学内FD研修会の開催
　ｂ　実施方法
　　教育の現状、問題点や取組み等について外部講師または学内教員から発表し、意見交換を行う（オンライン）
　ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）
　　年１回開催（工学部・情報工学部・大学院工学研究科の常勤職員が参加）
　ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
　　優れた取組みの事例発表等を通じ、研修に参加した教員の判断で授業改善を図っている

・　学生に対する授業評価アンケート
①　実施状況
　ａ　実施の有無及び実施時期
　　有（７月及び１月）
　ｂ　教員や学生への公開状況、方法等
　　集計結果を教務委員会に報告するとともに、全教員及び全学生に共有
・SD研修
①　実施状況
　ａ　実施内容
　　大学運営教職員研修会（SD研修会）を年１回開催
　ｂ　実施方法
　　講師講演（対面又はオンライン）及び質疑応答
　ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）
　　全教職員に周知し、参加
　ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
　　授業改善への直接的影響はない（教員資質向上）

・新任教員研修
①　実施状況
　ａ　実施内容
　　新任教員を対象に全般的な内容を研修
　ｂ　実施方法
　　教職員幹部及び事務局が説明し質疑応答を行う
　ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）
　　対象教職員が全員参加
　ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
　　授業改善への直接的影響はない

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

（5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。）

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

記入例）

・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

令和6年度4月1日設置のため未評価

② 自己点検・評価報告書

ａ 公表（予定）時期

・令和５年７月３０日　公表

ｂ 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和５年７月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・平成28年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審した。
・令和５年に評価機関（一般財団法人 大学教育質保証・評価センター）の評価を受審した。
・令和12年までに評価機関の評価を受けるべく、学内で検討を進める。

（注）・　設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「②　自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和６年度）

ａ 公表予定の有無　〔 有 ・ 無 〕

≪ａで「有」の場合≫
ｂ 公表（予定）時期　〔 調査結果公表後１ヶ月以内 ・ 公表後２～３ヶ月以内 ・ 公表後３ヶ月以降 〕
ｃ 公表方法　〔 ウェブサイトへの掲載 ・ その他（　　） 〕

≪ａで公表「無」の場合≫
ｄ 公表しない理由　〔　　〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。